

令和4年2月号

うつみ進学塾

東雲(しののめ)

vol.35(275)

2月に入りました。今年は、ここ数年には無かったくらい寒い日が続くことが多くなっています。昨年 of 年末から雪の降る日が何回もあり、雪合戦や大きな雪だるまを作ることのできる日もありました。ちょうど今が一年の中で一番寒い時期でもあります。新型コロナウイルスもオミクロン株が登場して再び多くの感染者数を出すようになりました。ウイルス感染なのでコロナになってしまったら仕方が無いというのもあると思いますが、日常の中で出来る感染対策はしっかりとやるように心掛けたいと考えています。また新型コロナだけではなく、胃腸風邪やインフルエンザが流行する時期でもあります。塾でも体調を崩している子どもが何人かいます。繰り返しにはなりますが、手洗いうがいなどをしっかりやって体調管理に努めましょう。

1月は、大学共通テスト・私立高校の推薦入試・私立中学の入試と立て続けに入試関連の行事が続いていきました。2月、3月とこれからますます佳境に突入していきます。私たちは引き続き、一人一人が自分の進むべき道・目標に向かって突き進めるように応援していきます。2月、まずは私立高校の一般入試からのスタートです。いわゆる「すべり止め」のための受検にはなりますが、この先どのような結果が待っているかは誰にも分かりません。もしかしたら、自分がお世話になる学校かもしれない・・・ということを意識しながら、目の前の一つ一つの受検に全力を注いでください。左の写真は、もう何年も前から私とその年の受験生のために作り続けてきた「待ち子ちゃん(正式の名称は、幸せ待ち子ちゃん)」です。その名の示すとおりに、みんなのもとに幸せが届くように期待して渡しています。「あっ!、私も欲しいな・・・」そんな素敵な思いを抱いた良い子(笑)は、受験生になるまで待ってくださいね。その時は、もれなくお好きな一人を進呈いたします。受験生になるのが待ち遠しくなりましたか?(笑)



さて、話をもとに戻して・・・これからは、入試はあくまでも点取り競争だという事を忘れずに、絶対に間違えてはいけない問題・合否の分かれ目になる問題・難しいから手を付けてはいけない問題などを選択できる目や技術を一緒に磨き上げていきましょう。

ここまで文を書き進めたら、去年のコロナの患者数が極端に減った時に「久しぶり～」という感じで、大学生や社会人になった昔の教え子たちが塾に顔を出してくれて懐かしい話に花を咲かせていた時のことを思い出しました。ある一人の子が言ったのは、「もっと勉強しておけばよかったと思っています。学生の頃は、遊んでばかりで勉強宿題も忘れてばかりでしたよね。もっと勉強していたら、今の仕事ではない、別の仕事を選んでいたらよかったかも...」

人生が変わっていたと思います。」その子は、今の仕事も充実しているようで、私が興味を引くような仕事上の面白い話をたくさん聞かせてくれていたので、この発言には少し驚きました。

後になって、「～していればよかった」と思うのが後悔です。人はみんな何かしらの後悔を引きずって人生を送っています。だれも未来を見通すことなんかできません。予想はできるかもしれませんが……

だから伝えたいのです。人生の先輩として…

「何もやらなかったと思う後悔ほど大きなものはない」と。

今、みんなが全力で学んでいるのは、将来するかもしれない後悔を小さくするためです。こんな言い方を聞くと、「後ろ向きじゃん。」と、思うかもしれませんが、ここを出発点とすることで、次第に大きな明るい未来が見えてくることでしょう。

学生として過ごす期間は、今みんなが感じているよりも「ずっと、ずっと」短いものです。これから先の長～く続く未来のために今を頑張っていて欲しいと思います。

受験生だけでなく今月は、学年末の定期テストもあります。各学校で、日程がばらばらになってはいますが今の学年の総まとめのテストです。「終わりよければ全てよし！」の気合で、意識高めでテストに挑んでください。テスト対策セミナーの案内は、中に入れてあります。

先月の9日。今年も新成人となった卒業生が綺麗なそして立派な姿で塾に顔を出してくれました。みんなの相変わらずの笑顔は十分に私の心を癒してくれました。こうして、毎年みんなが忘れずに塾に顔を出してくれるのは本当にありがたくて嬉しいです。今、塾でお勉強している人たちも成人になった時には忘れずに顔出してくださいね。その時の受験生が出迎えてくれますよ。